

平成28年3月定例会が開催されました。

平成28年度宇都宮市一般会計予算など議案76件、委員会案2件を可決

3月定例会の日程と審議の状況

2月24日 開会

会期を2月24日から3月23日までの29日間と決定し、監査委員の選任など議案2件について、市長の提案理由の説明の後、採決した。

・27年度補正予算案、28年度予算案、条例案など議案71件について、市長の提案理由の説明があった。

2月25日 常任委員会

・27年度の補正予算関係議案について、各常任委員会で執行部から説明を受け、審査した。

3月2日～4日、7日 一般質問

・議案質疑と併せて、16名の議員が市政全般に関して、一般質問を行った。(4～9ページに掲載)

・2日に、補正予算関係議案15件について、各常任委員会委員長から審査結果の報告の後、採決した。

・7日に、副市長の選任など議案2件について、市長の提案理由の説明の後、採決した。

3月8日、9日 常任委員会

・各常任委員会で、議案や市民から提出された陳情について、執行部から説明を受け、審査した。(10～11ページに掲載)

3月23日 閉会

・各常任委員会の委員長から、委員会での審査結果について報告を受けた後、討論が行われ、議案56件と陳情6件について採決した。

・委員会案2件と副市長の選任の議案1件について、それぞれ提案理由の説明後、採決した。

・常任委員及び議会運営委員の選任、正副議長の選挙が行われた。

(議案などの審議結果は3ページに、正副議長の選挙結果は12ページに掲載)



▲採決の様子

当初予算の概要と3月定例会のトピックス

○28年度宇都宮市 当初予算の概要

一般会計は、歳入で市税が4年連続で増加した。歳出では、子ども医療費の助成対象年齢や保育料無料化の対象の拡大、地域療養支援体制の構築など、子育てや福祉

などの社会保障関係経費の増加に加え、JR宇都宮駅東側の着工などLRT整備事業や文化会館大規模改修事業などの投資的経費の増加により、27年度当初予算に対し、84億円、4.3%増で過去最大となる2,053億円が計上された。

特別会計は、高齢化の進展に伴う被保険者数と保険給付費の増加による介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計の増額などにより、特別会計全体で、27年度当初予算に対し、14億円余、1.3%増の1,156億円余が計上された。

企業会計は、水道施設の耐震化や、公共下水道雨水幹線の整備、中央卸売市場における市場再整備のための基本設計などに取り組み一方で、下水汚泥消化ガス発電施設整備工事の終了による下水道事業会計の減額により、9億円余、2.3%減の

394億円余が計上された。

○27年度宇都宮市 補正予算の概要

国の補正予算などに伴う補正や、事業費の確定などに伴い、一般会計で13億2,900万円余の減額補正が、特別会計で33億9,400万円余の減額補正が計上され、一般特別会計の総計で3,515億円余となった。

○LRT(次世代型路面電車事業)に係る議論

3月定例会においても、16名の一般質問登壇者のうち12名がLRT事業に係る質問を行ったほか、3件の陳情が提出され、活発な議論が行われた。

(単位：千円)

会計名	28年度当初予算	27年度当初予算	増減	増減比
一般会計	205,300,000	196,900,000	8,400,000	4.3%
特別会計(13会計)	115,619,803	114,162,415	1,457,388	1.3%
企業会計(3会計)	39,494,310	40,427,469	▲933,159	▲2.3%
合計	360,414,113	351,489,884	8,924,229	2.5%



▲LRTイメージ図